

「福祉・健康」について

P1

受付月	題名	内容	回答要約	担当部
5月	介護保険料について	介護保険料を口座引き落としで支払っているが、4月分は未だ引き落とされていない。4月分は、4月に処理を終わらせる。これが当たり前である。お役所仕事の典型だと感じる。仕事に対する意識を変えていただきたい。	各年度(4月～翌年3月)の口座振替(普通徴収)のお支払いについては、1年間分を6月から翌年3月までの各月の合計10期に分割しております。したがって、4月・5月の支払いがなく、平成25年度のお支払いは6月からとなります。 また、口座振替の引き落とし日は、月末日(その日が土曜・日曜・祝日の場合は次の平日等)となります。	健康部
5月	高齢化、健康推進、子育て支援について	①60代、70代が元気に高齢化社会を前向きに暮らしていけるか、総合的な情報、発信、企画で市民の共通理解が深められるような、取り組みを希望する。 ②多くの女性がなんらかの不調を感じる更年期について、過ごし方、対処方法を広報紙の健康づくりの欄に取り上げるか、講座を開いてほしい。 ③子育て支援の一環として産後の鬱のケアサポートの取り組みをしてほしい。	高齢者の方々の健康推進にかかる施策といたしましては、各種がん検診や特定健診、介護予防事業、健康相談等の事業を実施する中で、運動や栄養改善につながり、継続して取り組んでいただけるような事業を実施しております。 さらに、広報「やわた」の健康づくりのコーナーにおきまして、毎月耳より情報を発しております。広報紙の情報も参考に、興味のある事業へのご参加をいただき、健康管理に努めていただけますようお願いいたします。 介護予防では、生活習慣病予防のため、6月には基本チェックリストの送付を予定しておりますので、自らの健康状態をチェックし生活を振り返る機会としてご利用ください。 また、認知症対策では、精神科医による相談事業の実施と、医療・介護が連携した在宅療養における連携推進事業を実施することにしていきます。 子育て支援につきましては、少子化の時代を迎え、育児不安を訴える母親が増えています。「こんにちは赤ちゃん訪問事業」を2年前から実施し、4ヶ月児検診までの時期に、保健師や助産師等の専門職が全戸訪問する取り組みを実施しております。 さらに、子育てを支援する部署との連携も行き、地域での子育て支援を実施してまいります。産後うつ病も深刻な問題であり、早期に見つけて相談ができる専門機関に紹介することが非常に大切であることを認識しています。専門職のみでなく、民生委員さんや地域の自治会役員さん等地域の協力体制もいただきながら見守り・支援を行ってまいります。	健康部
5月	予防接種の補助について	今、風疹が流行している。 約40年前にも風疹が流行し、妊婦がかかる子どもに障がいができることもあるということで、抗体検査を受け、「+」であったが、15年後、再度流行した際に、かかってしまった。今回の流行で、同じ体験をされる方がいる可能性があるため、市で風疹の予防接種の補助をお願いする。	「風疹」につきましては、マスコミ報道を通して、大阪府を中心とする関西エリアでも流行が伝えられており、本市においてもその動向に注視しております。 今後、京都府にも情報を確認し、市においても協議を開始してまいりたいと考えています。	健康部
5月	風疹について	以前、東京に住んでおり、現在は旦那の転勤で八幡市に引っ越してきた。 風疹の無料ワクチン接種は八幡市ではないのか。以前住んでいた市内では、無料ワクチン接種をしている。せめて補助などないのか。	「風疹」につきましては、マスコミ報道を通して、大阪府を中心とする関西エリアでも流行が伝えられており、本市においてもその動向に注視しております。 今後、京都府にも情報を確認し、市においても協議を開始してまいりたいと考えています。	健康部

「福祉・健康」について

P2

受付月	題名	内容	回答要約	担当部
10月	おせち料理について	おせち料理を一度いただき安心しておいしく喜んでいましたが、ヘルパーに料理を作っていたいている方のみと聞き、残念である。高齢者一人暮らしでは、思うように出来ないのをお願いしたい。	<p>おせち料理の配食につきましては、八幡市社会福祉協議会が歳末たすけあい運動募金の配分金をもとに実施しております自主事業で65歳以上の高齢者や障がい者で構成されている世帯で、ご自分で調理をすることが困難なために介護サービスのホームヘルパーを利用されている方におせち料理を配食させていただきます。</p> <p>毎年11月に社会福祉協議会から介護サービス事業所におせち料理の案内をださせてもらい、翌月に介護サービス事業所のケアマネージャーから該当者の報告をしていただくことになっております。</p> <p>このことから、おせち料理につきましては、八幡市社会福祉協議会に直接申込むことはできませんが要件に該当すればおせち料理を配食させていただくことができます。</p>	福祉部
12月	高齢者の孤独死について	ここ数年市内において高齢者の孤独死があると聞いている。65歳以上の高齢者見守り隊のような制度があってもよいのではないかと。	<p>近年の少子高齢社会において、社会問題化しております「高齢者の孤独死」問題につきましては、本市におきましても憂慮する問題であると認識しております。</p> <p>本市におけます見守り等の取り組み状況でございますが、おひとり暮らしの高齢者等の緊急事態発生時の対応及び日常時の不安解消を図るため「シルバーライフライン(緊急通報)システム事業」及び月に1度程度お電話をおかけし安否確認をいたします「お元気コール事業」や健康の保持及び孤独感の解消を目的とした「高齢者配食サービス事業」に取り組んでいるところでございます。</p> <p>また、地域では、民生委員による見守り活動やボランティアによるサロン活動や見守り活動にお取り組みをいただいております。市といたしましてもこうした活動に対し必要な支援を行っているところでございます。</p>	健康部